

最新ニュースをお届けします！



No.218



帰って来た!! うさぎふれあいタイム!!

大変、お待たせしました!!「うさぎに触りたい♪」「もっと近くで見たい!!」との声をたくさんいただき、期間限定で復活イベントを開催します★
うさぎ小屋に入れる、貴重な体験となります。パクパクタイムのにんじんも一緒に食べさせてあげても大丈夫です。
ぜひ、カワイイうさぎさん達と楽しい時間を過ごして下さいネッ♪お待ちしております!!

- 日時 5月16日(土)～6月14日(日) 土・日限定
- 受付 なかよし動物園 うさぎ小屋
- 時間 11:00～ 1日30人限定 1人10分程度
- 料金 1回300円(にんじんスティック2本付き)
※付き添いのお客様も1人としてカウントさせていただきます。ご了承下さい。

注意

- ①「ふれあいタイムのおやくそく」を読んでから参加して下さい。
- ②天候やうさぎの体調不良などで中止する場合があります。
- ③小さなお子さまには大人の方の同伴をお願いします。

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706 指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



Instagram ▶



Facebook ▶



公式LINE ▶



No.9 「くりふと」に込められた想い



さまざまなグルメが集うくりふとキッチン イベントで賑わうくりふと館内(北の魔女たちの屋下がリマルシェ)

今年の4月でオープン3周年を迎えました。みなさんに親しまれている愛称「くりふと」。今回は、その名前の由来をご紹介します。「くりふと」は、栗山町を象徴する「栗」と、農業用語で接ぎ木(つぎき)を意味する「グラフト」を組み合わせて生まれた言葉です。弱りかけた栗の木が、接ぎ木によってより丈夫に、より大きな実を生らすように。栗山町も、町内外から集まって来てくれた人たちと交流を行うことによって、さらに活気溢れる町になってほしい。そして、その拠点が、ここ「くりふと」であってほしい。そんな想いを込めて、この名前が付けられました。これまで、出店、イベントや交流会など様々な交流が行われてきました。今後も新たな出会いや活動の場になることを願っています。

【開館時間】9:00～22:00(月曜休館、変動あり)

【所在地】中央3丁目154-1(栗山駅南側)

【問い合わせ】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



Web



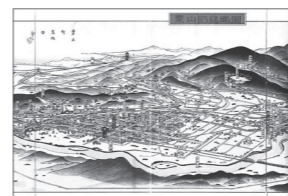
Facebook



Instagram

No.46 絵師、吉田初三郎の「栗山町鳥瞰図」

『栗山町史(平成編)』の口絵に、一葉の栗山町の鳥瞰図が載せられています。作者は吉田初三郎。「大正の(歌川)広重」と呼ばれた鳥瞰図絵師の作品です。図は栗山の全域のほか、近隣の市町村、遠くは小樽、札幌、旭川までが描かれ、まさに鳥の目で眺め想像を駆使した地形パノラマでした。昭和28年に町が発行した冊子『栗山町』には、その鳥瞰図と町の概要が印刷され、図の原画は開拓記念館の資料として所蔵されています。鳥瞰図は「初三郎式絵図」と称され、地形を大きくデフォルメし、その場所からでも遠くの海や東京、富士山などを望めるダイナミックな構成でした。



吉田初三郎「栗山町鳥瞰図(部分)」

この時期、北海道内でも吉田初三郎の手でその地域ごとの鳥瞰図が数多く制作され、今では各地の貴重な記録や美術資料ともなっています。冊子に記された「絵に添えてひとふで」には、栗山の産業、特産などの観光情報も紹介され、諸氏それ訪ねたまえかし」と纏められています。今年3月まで、北海道博物館で開催されていた企画テーマ展「吉田初三郎が描いた北海道」では、道内の鳥瞰図も数多く紹介されていました。



YouTubeで歴史コンテンツ公開中!



町史資料調査室 ☎ 76-7820



介護福祉士を目指す学生のために!

今年3月より地域おこし協力隊(高専連携支援員)として、北海道介護福祉学校に勤務している高橋です。小中学校や高校では福祉授業や介護福祉学校の学生と一緒に地域の活動、オープンキャンパスの企画や運営などを活動内容として行っています。

から声を掛けていただいたことをきっかけに、栗山町に移住を決意して活動することにしました。

現在の介護現場は、高齢化が進み重度の要介護者が多くなっています。介護福祉士は減少しているため、一人一人の介護福祉士の力が大切になっている状況です。私が体験した実際の介護現場を学生に伝え、介護福祉士を目指す学生の力になりたいと思っています。



高専連携支援員 たかはし 梨嘉 隊員

